

令和8年8月26日
図書館協議会会議資料

「りんごの棚」の設置について

「りんごの棚」とは
1993年にスウェーデンの図書館で始まった、特別な配慮を必要とするこどもを対象としたバリアフリー図書などを一堂に集約しているコーナーのことで、言語障害などのあるこどものために作られた、りんごのおもちゃが語源となっている。

1 目的 「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律(読書バリアフリー法)」に基づき、障害の有無に関わらず、すべての人が読書による文字・活字文化の恩恵を受けられるようにするため、従来の「バリアフリーの本コーナー」及び「大活字本コーナー」を新たに「りんごの棚」としてリニューアルし、視覚障害等により通常の活字を読むことが困難な方々に配慮したバリアフリー図書の更なる充実を図る。

2 設置時期 令和8年9月1日(火)から

3 設置場所 各市立図書館(加須図書館、騎西図書館、北川辺図書館、おおとね図書館)

4 バリアフリー図書の蔵書数(令和7年度末現在)

(単位:冊)

	加須図書館	騎西図書館	北川辺図書館	おおとね図書館	計
LLブック	44	40	10	13	107
点字付きさわる絵本	28	24	17	17	86
布絵本	-	-	2	-	2
点字資料	65	-	-	38	103
録音資料	-	4	-	-	4
大活字本	2,101	1,765	1,204	846	5,916
計	2,238	1,833	1,233	914	6,218

※利用者の要望に応じて県立図書館や県内公立図書館からの借受による貸出も実施

5 設置案



加須図書館



騎西図書館



北川辺図書館



おおとね図書館

6 周知方法 市及び図書館ホームページへの掲載、パブリシティ(報道機関への情報提供)、館内へのポスター掲示

7 今後の取組 年4回発行している「図書館だより」への掲載及び「バリアフリー図書」特集号の発行、図書館まつり等各館で「りんごの棚」に関する特集展示の実施「R8.9.2(水)～9.29(火)」により周知を図る。